



## 冬休み終了、後期後半スタート

2026年（令和8年）＜丙午～ひのえうま～＞になり約2週間がたちました。19日間の冬休みも終わり、後期後半がスタートしました。今年もよろしくお願いいたします。

さて、1月14日（水）の後期後半スタートの初日に冬休み明け集会在、食堂を会場に行われました。

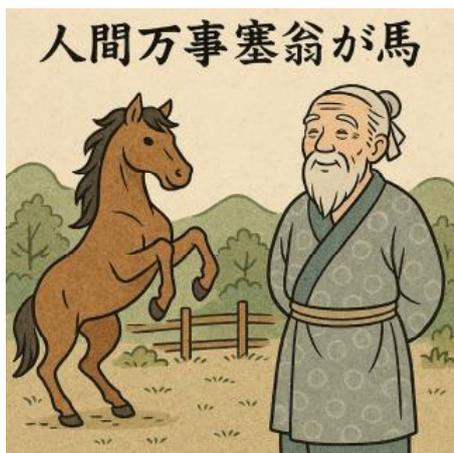
初めに、柳原\*\*先生からお話いただきました。先生は冬休み中に、劇団わらび座のミュージカル「秋田は何もない」をご家族で鑑賞なさったそうです。



皆さんもご存じのことと思いますが、この作品の脚本は秋田市生まれで、昨年12月17日に77歳でお亡くなりになった内館牧子さんが書きました。わらび座のホームページにある内館さんのメッセージには、「秋田県人が『秋田は何もない』というのをよく聞く。また、東京にいる秋田県人が『秋田は何もないから』と言うのも何度か聞いた。少なくとも私は、九州でも四国でも関西でも、他地方の人が自分の出身地（あるいは由縁の地）をこう言うのを聞いたことがなかった。これは秋田県人が自画自賛を恥ずかしがるからだとか、謙遜しているのだとか、単なる挨拶がわりの口癖だとするかもしれない。」とありました。柳原先生からは「本当に秋田には何もないのだろうか」と

いう問いかけがありました。

また、丙午（ひのえうま）にまつわる話として、江戸時代の八百屋お七の伝説から丙午に生まれた女性は気性が激しいという迷信が生まれ、それにより、江戸時代以降、丙午に生まれた女性に対する偏見が根強く残り、特に60年前の1966年の丙午では出生数が前年と比較して約25%も減少したとのエピソードを紹介していました。根拠のない迷信などに惑わされて、物事を「否定的に捉えるのではなく、肯定的に捉える生き方をしてほしい」とおっしゃっていました。



最後に、午年にちなんで、馬にまつわる故事成語として、「人間万事塞翁が馬（にんげんばんじさいおうがうま）」について紹介していただきました。

～中国北方の塞（とりで）近くに住む老人（塞翁）の飼っていた馬が、遠くの異民族（胡）の地へ逃げてしまいました。近所の人々が慰めると、塞翁は「これが幸福の兆しになるかもしれない」と言いました。数か月後、逃げた馬が胡の地の優れた馬（駿馬）を何頭も連れて帰ってきました。人々が祝うと、塞翁は「これが不幸の原因になるかもしれない」と言いました。塞翁の息子がその駿馬に乗って遊んでいると、落馬して脚の骨を折ってしまいました。人々が見舞うと、塞翁は「これが幸福につながるかもしれない」と言いました。一年後、胡との間に戦争が起こり、塞の近くの若者たちは多くが徴兵され戦死しました。しかし、塞翁の息子は脚が悪かったため兵役を免れ、命拾いました。～

…という故事から「幸運や不運といった出来事は、その時点で判断するのは難しく、時間が経つにつれて違う結果をもたらす可能性がある」という意味があるのだそうです。年始め、これからの生活に向けての良いお話でした。ありがとうございました。

その後、IV期のガイダンスがありました。

三浦\*\*\*先生からは学習のテーマ「来年度を見すえて 今できることに取り組もう」について、柳原\*\*先生からは生活のテーマ「自己実現に向けて 自主的・自律的な生活を送ろう」について、そして、生徒会事務局からは、スローガン「開花」の最終段階に向けた意気込みについてそれぞれお話がありました。

3年生は卒業証書授与式まであと49日（登校日は34日）、1・2年生は修了式まで61日（登校日は42日）です。一日一日を大切にして、ゴールを目指してほしいと思います。

# 新春書き初め大会

1月7日(水)、大内公民館主催で「新春書き初め大会」が大内農村環境改善センターを会場に行われました。当日は小学生～高校生10名と一般の方4名の14名の皆さんが参加し、書き初めを行いました。

本校からは、佐藤\*\*さん、伊藤\*\*\*さん、高原\*さんが参加しました。佐藤さんは「**大志を抱く**」、伊藤さんは「**不言実行**」、高原さんは「**文武両道**」という言葉を選んでいます。

私は会場で参加者の皆さんの作品の制作の様子を参観させていただきました。一筆一筆に込められた思いが空気を引き締め、集中しながらもどこか穏やかな、年の始まり特有の清々しさが漂っている会場の雰囲気を感じました。

その後行われた書道リレーでは、皆さんで「**翔けろ！ 駆けぬけよ！ あけましておめでとう きっと馬くいく！**」という作品を制作したそうです。(写真右)

なお、参加者の皆さんの作品は、1月25日(日)まで出羽伝承館に展示されているそうです。是非、ご覧になってください。



# 大中学生の頑張り

☆秋田県児童生徒美術展 (33号で紹介内容の追加です)  
(佳作)

<1年>	高梨	**	さん	(立体作品)
	田口	**	さん	(立体作品)
<2年>	伊藤	**	さん	(平面作品)
	遠藤	**	さん	(平面作品)
	大友	**	さん	(平面作品)
	島山	**	さん	(平面作品)
<3年>	石井	**	さん	(平面作品)
	伊藤	**	さん	(平面作品)
	大友	**	さん	(平面作品)
	小笠原	*	さん	(平面作品)
	佐々木	*	さん	(平面作品)



# 創立10周年記念誌間もなく発行です

昨年夏から製作に取り組んでおりました、由利本荘市立大内中学校創立10周年記念誌ですが、このほど最終校正が終わり、印刷製本に入っております。

長らくお待たせしましたが、もう間もなく発行となります。今しばらくお待ちください。

なお、表紙のドローン撮影の写真ですが、岩谷町在住の工藤\*\*様にご提供いただいております。ありがとうございました。

また、創立10周年記念事業実行委員会で記念誌部門を担当なさいましたPTA会員の皆様、最後まで本当にありがとうございました。



# 秋田県PTA連合会より

書き損じはがきの拠出運動へのご協力をお願いいたします

収集するはがき→ ① 書き損じはがき (年賀はがき・普通のはがき) ② 古い未使用のはがき  
1月30日(金)までに学校へ生徒を通じてご持参ください。よろしくお願いいたします。